

# 最上消費生活センターニュース2月号

2023年2月1日発行

## 「愛してるから投資して」っておかしくない!?

全国の消費生活センターには、マッチングアプリ等で知り合った人から暗号資産やFX等の投資を勧められ、送金したところ、相手と連絡が取れなくなるといった相談が多く寄せられています。マッチングアプリ等を利用する際には、以下のチェックリストやアドバイスを活用し、被害に遭わないようご注意ください。

### 【 マッチングアプリ等で知り合った人に騙されないためのチェックリスト 】

- [連絡の取り方]  マッチングアプリから早々にLINE等に変更を提案してくる  
 まめな連絡をしてくる
- [投資の誘い文句]  投資に詳しい家族や親戚の言うとおりに投資すれば儲かるよ  
 結婚するなら金銭感覚が近い人が良いから、一緒に資産運用しよう  
 結婚の資金をためるために投資しよう  
 豊かな結婚生活のためには投資は重要だよ



### 《 アドバイス 》

- マッチングアプリ等で知り合った相手の指示で投資するのはやめましょう。紹介された投資は運営会社や投資の運用の実態が確認できないことが多く、資金を取り戻すことが困難となります。
- マッチングアプリ等は、ルールに従って利用しましょう。事前に規約や注意事項をよく読み、違反する行為や疑わしい行為を持ちかけてくる相手とはやりとりを行わないようにしましょう。
- トラブルに遭ってしまったときは消費生活センター等に相談しましょう。

2 飢餓をゼロに



## 目標 2 飢餓をゼロに

【 シリーズ SDGs 12 】

～ 食料の安定確保と栄養状態の改善、持続可能な農業の推進 ～

### ◆ 空腹で苦しむ人は世界で約8億人

今、日常的に空腹で苦しむ人が、世界に約8億人いるといわれます。栄養が偏り、命を落とす子どももたくさんいます。

### ◆ 持続可能な農業の推進

無計画に生産量を増やすことは、土壌や海洋、生物多様性の劣化を加速させ、いずれ食料の減産につながってしまうでしょう。また、農業は、気候変動による災害の影響も強く受けます。環境を守りながら災害にも適応できる、食料・農業システムの根本的変革が求められています。



## 缶詰の直火かけで事故が発生しています！

コロナ禍を経て「キャンプブーム」が加速しています。このキャンプブームで、手軽に調理ができるということから、缶詰の直火調理を紹介する記事や動画が多く見受けられ、事故が多発していることから、公益社団法人日本缶詰びん詰レトルト食品協会から「缶詰を直火にかけることへの危険性」の注意喚起がなされています。

### 缶詰の直火かけ自粛のお願い

- 1 缶詰の容器である金属缶は、直火加熱することを想定していません。
- 2 直火かけのような高温で加熱された場合、有機膜からの溶出物等に対する有害性について保証されていません。
- 3 缶詰を未開封の状態加熱した場合は、缶の内圧が異常に上昇して、缶が破裂して大けがややけどにつながる危険性があります。
- 4 ふたを開けて缶詰を直火で加熱した場合、時間の経過とともに空焚き状態となり缶内外面の有機膜から発火・発煙が生じ、火災・異臭の原因となる可能性があります。



## 「消費生活出前講座」について

講師が地域へ出向いて、悪質商法や契約トラブルに関する相談事例の紹介、トラブルへの対処法など、消費生活に関する知識を分かりやすくお伝えします。**費用は無料**ですので、ぜひご利用ください。

※講座依頼書を提出いただきますが、まずはお電話でお申込みください。



## 2月・3月の無料法律相談会

2月 7日(火) 13:30~15:30  
3月 7日(火) 13:30~15:30

業者との契約トラブルや借金問題などについて、弁護士による専門的なアドバイスが**無料**で受け取ることができます。秘密は守られますので安心してお申込みください。

【場 所】 最上総合支庁

【時 間】 お一人様30分となります

※事前にお電話でご予約をしてください。

最上消費生活センター TEL 0233-29-1370  
FAX 0233-23-2605

〒996-0002 新庄市金沢字大路上 2034 (最上総合支庁1階)

《受付時間》月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

ホームページは「最上消費生活センター情報」で

検索 🔍

消費者ホットライン188で、最寄りの消費生活センターにつながります。